埼玉県立大学 2019年度後期 学生による授業評価アンケート 集計結果表

 集計
 大学全体
 履修者数
 14574

 回答者数
 4944

在籍年次: 1年次 2575 2年次 1427 3年次 856 4年次 89

学科・専攻 看護 2317 理学 369 作業 434 社福 1 社福学 605 子ども学 170 行動 412 検査 234 口腔 405

子件 导攻 有護 2317	垤	- 309 11 未 434 1 社福 1 1 社福子 005	ナとも子	170	1丁勤	412	快宜	234	口腔	400
分類	NI.	⇒ (本·古·日	回答数							
	No.	評価項目		1	2	3	4	5	6	7
履修の理由	1	[の授業は必修ですか、選択ですか(1. 必修 2. 選択)		3741	1204	-	-	-	-	-
	2	選択の場合)この授業を選択した主な理由を選んでください (1. 関心があった 2. 教員の魅力 3. 教員の勧め 4. 先輩の勧め 5. 友人が多く履修 6. 単位が取りやすそう 7. この時間帯はこの科	目のみ)	2403	103	95	76	76	32	2154
分類	No.	評価項目	回答数				当	大		
			4	3	2	1	0	平 均 目	大 学 平	
			とても そう思う	やや そう思う	あまりそう 思わない	まったくそう 思わない	該当しない	均目群	平均	
出席状況	3	[の授業の欠席回数は(4.0回 3.1~2回 2.3~4回 1.5回~	-)	3858	940	107	37	2	3.7	3.7
あなた自身に		の授業を熱心に受講した		2369	2256	288	21	9	3.4	3.4
ついて	5	受業時間外でも、この授業に関連する学習に取り組んだ		1984	1906	869	157	52	3.2	3.2
授業に関する 教務情報について	6	ラバスは科目選択や学習する上で役に立った		1990	2254	506	72	120	3.3	3.3
	,	員修登録や教室案内、時間割等に関する教務情報は十分であった		2622	2034	188	39	59	3.5	3.5
授業の内容に ついて	8	4目の目標を達成するために必要な内容が十分に含まれていた		2645	2002	219	35	40	3.5	3.5
	9	段業の進度と分量は適切であった		2652	1881	334	60	15	3.4	3.4
	10	受業の内容は、興味や関心を持てるものであった		2637	1899	325	68	13	3.4	3.4
教員の授業 方法について	11	対員の話し方は聞き取りやすかった		2756	1756	337	79	14	3.5	3.5
		生の理解度を確認しながら授業が進められた		2436	1860	548	82	16	3.3	3.3
		女科書、配布資料、参考文献の紹介等は役に立った		2687	1910	263	40	42	3.5	3.5
		豆書、OHPやパワーポイント等の教具使用が効果的であった		2709	1888	267	38	40	3.5	3.5
学習の環境に ついて		や習しやすい受講環境(静かな環境等)を保つための配慮がされてし	ハた	2944	1764	183	27	24	3.6	3.6
	16	受講者数は適切であった		3104	1605	180	25	28	3.6	3.6
		女室の広さは適切であった		3161	1549	183	27	22	3.6	3.6
	18	温度・照明・音響等の物理的環境は良好であった		2900	1710	266	45	21	3.5	3.5
授業全体について	19	合的に評価して、満足できる授業であった		2688	1964	233	38	19	3.5	3.5
科目独自の	20									

評価帯グラフ

項目

21







